

平成 22 年 6 月 14 日
東北森林管理局
三陸中部森林管理署

遊々の森における総合学習の開催について

三陸中部森林管理署（署長 桃木康雄）では、平成 15 年から大船渡市立末崎中学校（現校長 吉田昌陽）と「遊々の森」の協定を締結して、国有林をフィールドとした植樹活動などの支援を行い「森林と海との関わり」について理解を深める取組を実施しています。

今年度も同協定の活動計画に基づき「産土の森」において 3 学年の生徒 61 名による「海をまもる」をテーマに、植樹・間伐・下草刈りの林業体験を行い、森林を守り育てる大切さを学習します。

当日は、浜の生徒達が国有林を活用して森林と向き合い、海とのつながりについて学習ができるよう森林環境教育の支援ができればと考えています。

記

開催日時	総合学習開催場所	連絡先
6 月 24 日（木） 9：00～14：45	大船渡市末崎町（通岡峠展望台付近） 末崎山国有林 59 林班内	三陸中部森林管理署

※ 開会行事は 9 時から行い、9 時 30 分から作業（植樹・下草刈り・間伐）を開始します。

※ 荒天の時は、延期とします。

◎「遊々の森」とは、国有林の豊かな森林環境を学校、地方公共団体、NPO などに提供し、さまざまな体験活動や学習の場として利用していただくもので、森林管理署との協定締結によって国有林内に設定する自然体験の森です。

◎産土とは、「その土地に生まれた」ことを意味し、校歌の一節にも歌われています。「産土タイム」では、生徒が地域の特性に価値を見だし、自らの生き方を模索していくことに願いが込められており、3 学年は、海を守るために大切なことは何か見つけさせるねらいがあり「産土の森」と名付け設定しています。

問い合わせ先

三陸中部森林管理署
流域管理調整官 熊谷
大船渡市盛町字宇津野沢 7-5
TEL 050-3160-5910